

## 宇野港フォトコンテスト2015 入賞作品講評

総評	<p>応募作品数が減ってしまったのは残念ですが、応募された作品の質は全体に上がっています。撮影対象もバリエーションが増え、宇野港の雰囲気を経験から伝えてくれています。狙いははっきりしていて、見るものを楽しませてくれる作品が多くありました。技術的には、構図に配慮した作品が増えてきた一方で、些か感度を上げすぎてノイズになっているものや、ピントが微妙にずれているもの、彩度を上げすぎて不自然になってしまったものも散見されました。写真は記録に根ざした自己表現の手段です。このことを踏まえ、対象をよく観察し、そこから受けた感動を適切に記録することを心がけてみてください。更に、その作品に深みが出てくると思います。引き続き、見るものを楽しませてくれる作品を今後にも期待しています。</p>			
賞名	タイトル	氏名	講評	
1	最優秀賞	たまの・港フェスティバルの夜	大塚 和正	帆船のイルミネーションが宇野港の水面にうつり、実に美しくまとめられています。望遠レンズの持つ画面の圧縮効果を活用ししっかりフレーミングすると共に、トリミングにも隙はなく、最優秀賞に相応しい仕上がりとなっています。
2	優秀賞	オブジェの似合う港	斎藤 雄幸睦	愛らしい子供達の姿を、タイミング良く捉えています。シャボン玉もうるさくない程度に見えていて、楽しそうな雰囲気が伝わってきます。
3	優秀賞	夜明け前	難波 一昭	朝焼けの中、出港する船をタイミング良く捉えています。全体を包み込む色調がその雰囲気作りに旨いかされています。
4	特別賞	夕日の出港	芳地 富正	中央にいる人物が全体の雰囲気を創り上げています。夕日が反射する船体とのバランスの中で、物語性を感じる作品に仕上がっています。
5	特別賞	キャンドルでまたこられ～	岡本 昇	夜の闇に浮かび上がる船体と、キャンドルの温かみにある火がバランス良くフレーミングされており、動き出した船体に、方向性を感じさせています。
6	特別賞	地踊り途中ハッピー姿で見送る	近藤 友彰	高校生が関わったイベントの最後のシーンでしょうか。関係者の思いが伝わる写真です。
7	特別賞	モノクロのような世界	高城 誉	船上から見た港の風景を、実にタイミング良くまとめています。使用した広角レンズの特性を十分に活かしたフレーミングは見事で、結果として視線を中央部に誘い込む、方向性のある写真に仕上がっています。色調もこの作品に合っています。
8	特別賞	歓迎ロストラル	米田 喜六	美しい船体をバックに、それを眺める人々の、のんびりとした雰囲気が伝わってきます。もう少しノイズが押さえられていると、更に良かったと思います。
9	特別賞	雨上がり	中田 康之	広角レンズの特性を十分に活かした作品です。女性の服と傘の色と、帆船上の救難艇の色と船体のラインの色がリンクしていて全体の雰囲気に統一感を与えています。
10	入選	キャンドルナイト	原田 雅章	キャンドルの火が穏やかな雰囲気の中、浮かび上がっています。その雰囲気を捉えるのに、ネガフィルムを使ったのが功を奏しています。
11	入選	楽しい休日	前田 幸彦	子供達の楽しげな会話が聞こえてくるようです。穏やかな昼下がりを感じさせてくれます。
12	入選	水溜りの少女	福島 一郎	狙いがはっきりしている作品です。動きのあるシーンにあって、人物の配置も絶妙なタイミングで捉えています。天候のせいもありますが、やや濁った色調になったのが残念です。
13	入選	港の宵	武下 信夫	2隻の帆船が美しく港に浮かび上がっています。要素が多くやや散漫な印象もあるので、もう少し狙いを絞れば、尚素晴らしい作品に仕上がったと思います。
14	入選	ごきげんよう！	高見 靖子	帆船の登檣礼を上手い構図で捉えています。動きを感じさせる雲の雰囲気も、その効果を発揮しています。
15	入選	燃えさかる朝焼け	馬場 琢	朝日に映える宇野港の穏やかな景色を捉えたものです。画面左から出港するフェリーと鳥をタイミング良く捉えており、画面全体を十分に使い、動きを感じる作品に仕上がっています。